



平成 27 年 11 月 6 日

各 位

**株式会社インプレスホールディングス**

代表者名：代表取締役社長 関本 彰大

(コード番号 9479 東証 1 部)

問合せ先：執行役員 CPO 丸山 信人

(TEL : 03 - 6837 - 5000)

**連結業績予想の修正に関するお知らせ**

最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 5 月 12 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間及び通期連結業績予想を、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

なお、配当予想につきましては、現時点での変更はありません。

記

■平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間の連結業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日）

(金額の単位：百万円)

	売上高	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1 株当たり当社 株主に帰属する 四半期純利益
前回発表予想 (A)	4,950 ～5,050	△20 ～0	△60 ～△40	△1.80 円 ～△1.20 円
今回修正予想 (B)	5,257	134	20	0.62 円
増減額 (B-A)	307 ～207	154 ～134	80 ～60	—
増減率	6.2% ～4.1%	—	—	—
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 平成 27 年 3 月期第 2 四半期	4,955	30	△83	△2.46 円

【修正の理由】

第 2 四半期連結累計期間におきましては、デジタル広告及びデジタルコンテンツ販売の増加や、モバイルサービス事業が好調に推移していることに加え、カレンダー等の大型の季節商品の出荷が順調に進んだことにより、売上高は当初の予想を大きく上回る推移となっており、また増収に伴い経常利益も予想を上回る見通しとなっております。

なお、既に公表しております貸倒引当金繰入に加え有価証券の一部売却等により 83 百万円の特別損失を計上いたしました。増収により補い、親会社株主に帰属する四半期純利益も当初の予想を上回る見通しです。

■平成 28 年 3 月期連結累計期間の連結業績予想の修正（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）  
（金額の単位：百万円）

	売上高	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
前回発表予想 (A)	10,100 ～10,300	△50 ～50	△100 ～0	△3.00円 ～0.00円
今回修正予想 (B)	10,400 ～10,700	0 ～150	△100 ～50	△3.00円 ～1.50円
増減額 (B-A)	300 ～400	50 ～100	0 ～50	—
増減率	3.0% ～3.9%	—	—	—
(ご参考) 前期実績 平成 27 年 3 月期実績	10,154	△196	△62	△1.86円

【修正の理由】

上半期の増収・増益の見通しに加え、デジタルメディアやモバイルサービス事業は下半期も好調な推移を想定しております。一方、大型季節商品であるカレンダー及び年賀状ムックの返品リスクに加え、出版事業が弱含みに推移することも懸念されるため、これらの下振れリスクを織込み、業績予想を修正いたします。

※ 業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社で判断したものであり、さまざまな不確定要素が含まれております。実際の業績につきましては、今回の予想と異なる可能性があります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社インプレスホールディングス 広報室

Tel: 03-6837-5003 / E-mail: release@impressholdings.com

URL: <http://www.impressholdings.com/>